

市で働く 技能実習生を紹介



From Vietnam
ベトナム

グエン トン ギー
さん

ベトナムにある山口製作所の工場で働き、その後、技能実習生として来日したギーさん。技能実習として3年、建設就労として3年、特定技能として2年目を迎え、約8年間を日本で過ごしています。「お金を稼ぐために日本に来ましたが、今はこれからは日本に住み続けたいと思っています」とギーさん。昨年は地域のとんどに招いてもらい、焼きたての餅を振る舞ってもらったそうです。「本当においしかった」と話し、地域の方との交流も楽しんでいきます。



発電所プラントの製品に使用する部品の溶接を担当しています。

とんどでは餅を竹に挟んで、焼いて食べました。



企業の担当者から一言

技能実習生は3年たつと故郷へ帰ってしまいますが、逆に言うと3年間は一生懸命働いてくれる頼れる存在。弊社はベトナムにも工場があるので、帰国後もほとんどの方が自社工場で培った技術を生かすことができます。ベトナムの方はとても家族を大切にしています。私も学ぶことが多いです。

株式会社 山口製作所
徳永 秀利さん



From Indonesia
インドネシア

ヤユック ムルヤニ
さん

日本に来て1年4か月。アニメやJ-POPなど日本の文化が好きというヤユックさん。「J-POPは“あいみょん”や“いきものがかり”が好きです。アニメは“ドラえもん”(笑)」とはにかみます。クリーニング工場では、シーツをプレス機にセットする役割。「仕事は楽しい。シーツが破れていないか、汚れていないか、細かいところまで見ながら作業しています。地域の人ともっと交流して、いろいろなことを教えてもらいたい」と話してくれました。



“丁寧に仕事をする”をいつも大切にしています。



休日は友達と近所を散歩。郡山公園に写真を撮りに行くことも。

企業の担当者から一言

弊社では、10年以上前から外国人実習生を受け入れてきました。実習生は非常に勤勉で、今では戦力としてなくてはならない存在。インドネシアの実習生を受け入れてから職場の雰囲気も明るくなりました。現在は6人が働いており、最大18人まで受け入れる予定です。

株式会社 広島リネンサプライ
室坂 奉史さん



私たちの
すぐ近くで
暮らす

外国人技能実習生 について知ろう!

技能実習生とは?

技能実習制度を利用して日本に滞在する方たちのことです。

この制度は、「外国人研修制度」として平成5年に始まり、現在は「技能実習制度」と呼ばれています。「技能実習」や「研修」という在留資格(ビザ)で日本に滞在する外国の方たちが、技能を習得するために来日する制度です。

外国から人を招き、技能移転を通じて日本が開発途上国へ国際協力をするを目的として設立された制度ですが、現状としては、高齢化や人口減少が進む日本での労働力不足を補う存在として、日本のあらゆる産業を支えています。現在、日本全国に約26万人の技能実習生が暮らしています。

安芸高田市には、25の外国籍を持つ方たちが一緒に暮らしています。

外国籍を持つ方は、800人ほど。

そのうちの多くが、「技能実習生」として本市で暮らしています。

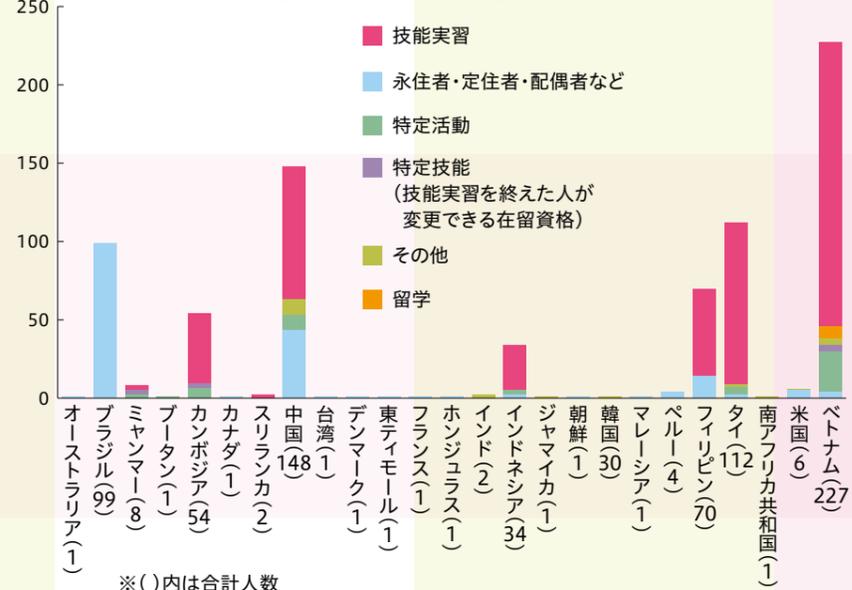
自転車で通勤や買い物をしている彼らに

出会ったことのある方も多いのではないのでしょうか。

今回は、本市に住む外国の方で一番人数の多い

「技能実習生」について紹介します。

《安芸高田市で暮らす外国人の国籍別人口(令和2年10月30日現在)》



安芸高田市多文化共生センターきらり

旧安芸高田市少年自然の家は、令和2年4月から「安芸高田市多文化共生センターきらり」として生まれ変わりました。現在は、技能実習生の宿舎として利用されています。また、英語教室や自然体験活動、イベントなど交流の場として地域の皆さんも利用しています。

毎月第3土曜日に開催している子ども多文化自然交流。自然と触れ合いながら、いろいろな国につながるのある子どもたちが一緒に遊びます。[対象/年少~小学校4年生 ※要申込]



英語教室や
子どものための
「KIRARI ENGLISH」
なども開催中。

こんな活動もしてます/
子ども多文化自然交流

